

はなこみち創立 10 周年記念 105 プロジェクト 完成祝賀会・内覧会を実施



10月25日 新たな小規模ユニットの完成に合わせ、はなこみち創立 10 周年記念式典が行われました。当日は県内各児童福祉施設の職員の皆さんをはじめ学校や行政関係の方々、近隣の住民の方々が完成した小規模ユニットを見学されました。

また、午後からは記念祝賀会が行われ、この 10 年ボランティア活動を通して、また、役員として、はなこみちの運営にご貢献いただいた方々や定期的にご寄附をいただいた方々に対し感謝状が贈られました。



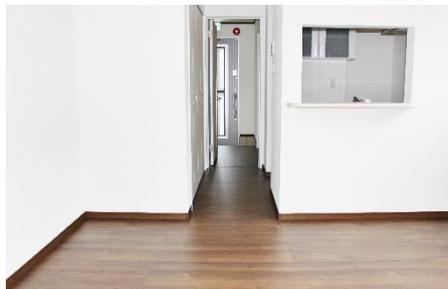
はなこみち 105 プロジェクトとは

- 1 (福) 彩の国ふかや福祉会創立 10 周年記念事業内覧会
- 2 新たな小規模ユニットの増設
- 3 旅立つ子ども達の自立訓練ホームの新設
- 4 子ども広場(防球ネット・バスケットコート)の整備
- 5 児童家庭支援センター設立を視野にした体制整備

新小規模ユニット内覧会

自立支援棟 内装

新小規模ユニット 内装



はなこみち旅行

小学生



今年は東京ドームシティの遊園地と東京スカイツリーへ行ってきました。前日まで台風の動きに翻弄され、“もしかしたら中止にしないとか…”と悩まされましたが、朝には通過し到着前には快晴になるほど。遊園地で時間一杯遊び楽しむことができていました。二日目のスカイツリーからの眺めも良く、殆んどが初めて昇る展望台からの景色に驚いていました。さて、来年はどこに行きましょうか？今から考えないと…



今年の夏休みも旅行に行ってきました。小学生班・中高生班に分かれて東京近辺と横浜近辺に一泊二日してきました。

中・高生



今年は 8/8・9 の1泊2日で横浜の赤レンガ倉庫・中華街を散策、バイキングを楽しんだ後に、横浜のホテルに1泊し、翌日は、よみうりランドで1日遊びまくりでした。子どもたちは、絶叫系のアトラクションに乗って、普段では出さない大声を出してアトラクションを楽しんだり、夏限定の水を浴びるアトラクションを満喫したりと、各々が夏の思い出として楽しい日を過ごすことが出来たと思います。来年は、どこに行くのか楽しみです。

おかあさんといっしょ ファミリコンサート

毎年恒例のおかあさんといっしょファミリーコンサートに行ってきました。移動手段は電車。あんまり電車に乗ったことがない子ども達は、興味津々で電車がホームに入ってくるのを眺めていました。コンサート会場に向かうまでに、遊具のある公園で遊びましたが、いい天気でみんな汗びっしょり！今日初めて会った子とも仲良く遊ぶ姿がありました。会場については長い物販の列に並び、みんなそれぞれが気に入ったものを買うことが出来ました。コンサートでは「チョロミー！」「おにいさん！」と大興奮。身体を動か



かしながら大きな声で一緒に歌を歌って楽しみました。



8月23日に毎年恒例の埼玉県内の児童養護施設対抗ソフトボール大会に参加しました。練習を通し、子どもたちの事をいつもとは違った視点から理解する良い機会になりました。一緒に喜んだり、励まし合ったりと子どもたちとかけがえのない時間を過ごせたと思います。惜しくも2回戦で負けてしまいましたが、必死に一生懸命やっていた子どもたちが本当にかっこよかったです。来年はもっと練習して頑張ろう！！



ソフトボール大会

ユニット通信



そらまめ

指導員 草野 大

そらまめユニットの夏休みは、小学生は夏休みという事で、小学生旅行で東京ソラマチに遊びに行ったり、ユニットで普段遊びに行けないようなところに遊びに行き、とても楽しそうにしていました。中学生は毎日のように部活動があり、とても疲れて帰って来ました。部活動がない日・帰園した後などは、小学生たちとカードゲームで遊んでくれたりしていました。高校生は部活動をしたり、アルバイトをしたり、遊んだり、自由気ままに夏休みを楽しんでいたと思います。中高生の旅行では赤レンガ倉庫、よみうりランドに行き、とても楽しそうにしていました。

楽しかった夏休みもあっという間に終わり、そらまめユニットには受験生が2人・就職する子どもが1人おり、これから受験モードに切り替わって行くと思います。職員も勉強を見るなどをして、子どもたちが望む志望校・就職先に合格できるようサポートをしていきたいと思っています。

もろこし

保育士 佐野 賢士

夏休みが終わり、もろこしの子どもたちも気持ちを切り替えて学校での勉強、部活動、宿題を毎日頑張っています。夏休み中に小中高生は旅行に行き、それぞれが思い思いに楽しんでにこやかに帰って来たのが印象的でした。幼児さんは招待された「おかあさんといっしょ」のコンサートへ行き、普段とは違う経験をして疲れて寝てしまう子もいましたが「このまえいったよね？」と何度も話している様子でした。

小中高生は夏休みが明けてからそれぞれ、「宿題をやりたくない」、「学校が嫌だ」と言っている子がいる一方で「学校が楽しい」、「自主学习をやる」とやる気に溢れている子もいてとても賑やかです。幼児さんはおもちゃの取り合いや喧嘩が絶えないものの4月の時と比べておもちゃの譲り合いや「遊ぼう」と声を掛けて仲良くしている姿が増えてきたように感じます。日々、子どもたちが成長している中で一緒に成長し、生活面や勉強面でサポートして行きたいと思っています。

ぷちとまと

指導員 武田美智子

子ども達が待ちに待った夏休みもあっという間に終わりました。今年の夏休みは雨の日が多く日照時間が少なく、子ども達の健康管理にも心配な日々が続きましたが、みんな元気に2学期をスタートすることが出来ました。

今年の夏休みのはなこみち小学生旅行はスカイツリー見学・ドームシティー、中高生旅行は横浜中華街・よみうりランドにそれぞれ一泊しました。幼児組はおかあさんといっしょスペシャルステージ in さいたまに招待されました。ぷちとまとのユニット旅行は、小中高生は日帰りでサマーランドに行き、幼児のD君は後日ポケモンの映画鑑賞。それぞれ楽しいひと時を過ごせ思い出もたくさんできました。

毎年恒例のソフトボール大会の練習も暑い中、子ども達は職員に声掛けして何日もはりきって汗を流していました。

夏休みの宿題は最後まで悪戦苦闘している姿も見られましたががんばりました。ぷちとまとの子ども達全員に心の中で金メダルを渡しました。

かぶら

保育士 根本健也

夏休みの間、それぞれ学校からの宿題を一生懸命やっている姿がありました。その中でも小学生の2人は、宿題を一生懸命やる日と、少しさぼってしまう日があったりして、夏休みの後半は提出期限までに終わらせようとラストスパートをかけて頑張っていました。

また、ソフトボール部のキャプテンとして頑張っていた中3女子は、腸骨の剥離骨折になってしまいましたが、最後までキャプテンとしての務めをしようとする姿を見て感動しました。

引退した今では、受験する高校選びに悩んでいます。これから受験モードに入る事を期待しています。

中学生・小学生共に旅行があり、疲れて帰ってきたものの、楽しかった、また行きたい等の言葉が聞けて夏休みの1つの思い出になったのではないかなと思います。

かぶらユニットには、受験生が2人居ますが、それぞれが志望校に入学して満面の笑みで春を迎えられるようこれから支援を続けていきます。

行事予定(10月・11月・12月)

10月	11月	12月
2日 幼児旅行(～3日 サンリオ)	1日 生活科見学(小学)	2日 消防防災訓練
3日 親善運動会(小学)	2日 市内中学音楽祭	13日 施設長会議
5日 新人体育大会地区予選(～7日 中学)	2日 入園説明会・見学会	15日 葵はなこみち支援会
7日 運動会(小学)	3日 文化の日	19日 要対協議
7日 消防防災訓練	4日 消防防災訓練	20日 職員会議
9日 体育の日	8日 全国施設長研究協議会	24日前 是なこみちクリスマス
11日 職員会議	11日 軽井沢おもちゃ王国	後 会
12日 親子バス遠足(幼稚)	15日 職員会議	
15日 葵はなこみち支援会	15日 葵はなこみち支援会	
15日 要対協議	15日 親善サッカー大会(小5)	
18日 市・県指導監査	21日 要対協議	
18日 小学6年生修学旅行(～19日)	23日 勤労感謝の日	
25日 彩の国ふかや福祉会創立10周年記念式典	28日 関東ブロック事務職研修	
25日 就学時健康診断(小学)		
27日 保育参観		
28日 授業参観(小学)		



報恩感謝 善意の寄付

セカントハーベストジャパン 様
 葵はなこみち支援会 様
 アスカ深谷店 様
 マルハン深谷店 様
 株式会社 チュチュアンナ 様
 徳間寛子 様
 笠原初雄 様



あたたかいご支援 感謝申し上げます。

災害時避難場所を提

**緊急時は避難所として地域に;
開放しています。**

- ① 防災倉庫
- ② 備蓄食糧 (1,000食)
- ③ テント (2張)・寝袋 (10人分)
- ④ 地域交流センター解放
(スポーツ少年団・地域ボランティア団体等)
- ⑤ AED・チェーンソー等の機材
- ⑥ 非常用トイレキット(500回分)
- ⑦ 救命胴衣 (大人用5個・こども用5個)
- ⑧ 救命用浮き輪
- ⑨ 簡易エアマット (20人分)・簡易寝袋 (20人分)



はなこみちでは毎月定期的に消防防災訓練を実施し、万に備えています。

ボランティアサークル花小路会員募集 あなたも活動してみませんか

児童養護施設はなこみちを支援するボランティアサークルです。遊びや学習、生活支援などを中心に実施しています。お気軽にお電話ください。(048-574-3146)

あんしん市民相談支援センター

あんしん市民相談支援センターは、社会福祉法人の社会貢献事業として、施設独自の活動です。相談者は、CSW(コミュニティー・ソーシャル・ワーカー)と称し、社会貢献活動支援員として、子育て、老人福祉、相続などの種々の困りごと相談に対応します。相談員は、各種相談ごとに精通した行政経験者である行政書士が問題解決の糸口を無料でアドバイスします。(相談は、事前に電話連絡をお願いします。 574-3146)

～編集後記～

社会福祉法人彩の国ふかや福祉会は本年10月には創立10周年を迎えました。これを機に、こども広場の整備(バスケットコート整備・サッカーゴールの設置等)や小規模ユニットの増設、高校卒業後の入所児童の自立支援訓練を目的とする自立の家の建設等も完成しました。これからもご支援、ご指導方よろしくお願い申し上げます。